

# 目次

刊行の辞  
テキスト刊行の趣旨  
はじめに

## 第1部 発達と老化の理解

### 第1章 人間の成長と発達 .....3

- 1 人間の発達とは 3  
発達とは 生涯発達という視点 遺伝と環境の問題 発達の可塑性
- 2 発達段階と発達課題 6  
発達の段階的な進行 発達段階の諸理論 発達課題 各発達段階の特徴と課題

### 第2章 老年期の発達 .....19

- 1 老年期とは 19  
老年期とは 日本の法律や制度にみる老年期 老年期のイメージ
- 2 老年期の発達課題 22  
老年期の発達の特徴 老年期の適応理論 死の受容と遺された者の悲嘆

### 第3章 老化にともなう心身の変化と日常生活 .....29

- 1 老化とは 29
- 2 老化にともなう心身の変化と日常生活への影響 29  
身体機能の変化と日常生活への影響 心理的機能の変化と日常生活への影響
- 3 高齢者の社会性と心理 39  
サポートの授受の変化 ソーシャルサポートの重要性

### 第4章 高齢者と健康 .....43

- 1 老化と健康 43  
老化と臓器 実践上に出会う問題 高齢者に多い訴え
- 2 高齢者の疾病と生活上の留意点 52  
高齢者は多くの臓器に疾病をもっていることが多い 症状の特徴 臓器の相互関係への侵害 日常生活機能の低下

- 3 高齢者に多い病気 54  
 精神疾患 神経疾患 心臓疾患 呼吸器疾患 消化器疾患  
 代謝・血液疾患 骨・関節疾患 目と耳の病気 皮膚の疾患  
 泌尿・生殖器の疾患
- 4 要介護高齢者に関わる介護福祉士と保健・医療職との連携 68  
 手がかりはニーズに この利用者・家族のニーズを把握しよう  
 第1回ケアカンファレンス 第2回ケアカンファレンス

## 第2部 認知症の理解

### 第1章 認知症を取り巻く状況……………75

- 1 認知症とは何か 75  
 認知症の定義 認知とは
- 2 認知症ケアの歴史 78  
 痴呆に替わる新たな用語 認知症ケアのこれまで ゴールドブ  
 ラン/新ゴールドプラン/ゴールドプラン21へ オレンジプラン  
 から新オレンジプランへ 認知症ケアの理念 認知症高齢者の  
 現状(推移)

### 第2章 医学的側面からみた認知症……………84

- 1 認知症の人の行動・心理症状 84  
 認知症のさまざまな症状 中核症状の理解 認知症の行動・心  
 理症状(BPSD)の理解
- 2 認知症と間違えられやすい状態 87  
 老年期うつ病 せん妄 単なる物忘れと認知症の違い
- 3 認知症の原因疾患 89  
 アルツハイマー病 脳血管性認知症 レビー小体型認知症  
 前頭側頭型認知症(ピック病を含む) 正常圧水頭症 クロイツ  
 フェルト・ヤコブ病 慢性硬膜下血腫
- 4 若年性認知症 96
- 5 高齢者への薬剤と認知症の薬 96
- 6 認知症の診断と治療 97  
 認知症の診断 認知機能検査

### 第3章 認知症の人に対するケア……………103

- 1 認知症の人の理解(こころとからだ) 103
- 2 環境が与える影響 104  
 認知症の人を取り巻く人 認知症の人を取り巻く物 認知症の  
 人が住まう場所 環境づくりの工夫(ユニットケア) ユニット  
 ケアにおける居住環境 グループホーム(認知症対応型共同生活介  
 護)

3	介護する人の心構え(行動の了解)	109
4	認知症アセスメント	110
	身体面 社会関係や役割(社会環境) 精神面	
5	認知症ケア：非薬物療法	112

## 第4章 家族への支援 ..... 117

1	認知症の人とその家族の現状	117
2	認知症の人の生活を支える制度	119
	地域包括支援センター 認知症カフェ 高齢者虐待防止法 権利擁護事業(日常生活自立支援事業と成年後見制度)	

## 第5章 先進的な行政の試み ..... 122

1	行政の取り組み(あんしん生活実践塾)	122
2	認知症状の改善事例	122

# 第3部 障害の理解

## 第1章 障害の基礎的理解 ..... 127

1	障害のとらえ方	127
	障害とは 障害の定義 日本における障害種別の定義と障害手帳制度	
2	障害者福祉の歴史と基本理念	130
	優生思想・保護と隔離 リハビリテーション 自立生活運動(IL運動) ノーマライゼーションとソーシャル・インクルージョン 障害の分類 バリアフリー, ユニバーサルデザイン 障害者支援におけるキー概念	

## 第2章 障害のある人の心理 ..... 139

1	障害がおよぼす心理的影響	139
2	障害の受容	140
	障害の受容とは 障害の受容の段階説 後天的な障害と先天的な障害による受容の違い 家族の障害の受容 障害の受容を促進するための支援	

## 第3章 障害者介護の視点 ..... 145

1	自立支援	145
2	障害者の生活ニーズの理解	146

## 第4章 身体障害の理解と介護 ..... 149

はじめに	149
------	-----

1	視覚障害の理解と介護	151
	視覚障害の種類と原因と特性	視覚障害者の日常生活への影響と特性を踏まえたアセスメント
		視覚障害のある人に対する介護の留意点
2	聴覚・言語障害の理解と介護	155
	聴覚・言語障害の種類と原因と特性	聴覚・言語障害者の日常生活への影響と特性を踏まえたアセスメント
		聴覚・言語障害のある人に対する介護の留意点
3	肢体不自由の理解と介護	158
	肢体不自由の種類と原因と特性	肢体不自由者の日常生活の理解
		肢体不自由のある人に対する介護の留意点
4	内部障害の理解と介護	161
	内部障害の種類と原因と特性	内部障害者の日常生活への影響と特性を踏まえたアセスメント
		内部障害のある人に対する介護の留意点

## 第5章 知的障害の理解と介護…………… 171

1	知的障害の種類と原因と特性	171
2	知的障害者の日常生活への影響と特性を踏まえたアセスメント	173
3	知的障害のある人に対する介護の留意点	174

## 第6章 発達障害の理解と介護…………… 176

1	発達障害の種類と原因と特性	176
2	発達障害者の日常生活への影響と特性を踏まえたアセスメント	179
3	発達障害のある人に対する介護の留意点	179

## 第7章 精神障害の理解と介護…………… 181

1	精神障害の理解と介護	181
	精神障害の定義	代表的な精神疾患と特性
		日常生活への影響と特性を踏まえたアセスメント
		介護の留意点
2	高次脳機能障害の理解と介護	186
	高次脳機能障害の定義	原因疾患と代表的な障害
		日常生活への影響と特性を踏まえたアセスメント
		介護の留意点

## 第8章 難病の理解と介護…………… 192

1	難病対策のあゆみ	192
2	代表的な難病	194
	神経難病	膠原系難病
		消化器系難病
3	介護の留意点	195

<b>第9章</b>	<b>家族への支援</b> .....	197
1	家族の障害の受容の過程での援助	197
2	家族の介護力の評価	198
3	家族のレスパイト	199

<b>第10章</b>	<b>連携と協働</b> .....	201
1	地域におけるサポート体制	201
	行政・関係機関との連携 協議会との連携	
2	チームアプローチ	202
	他の福祉職との連携 保健・医療職との連携	

## 第4部 ころとからだのしくみ

<b>第1章</b>	<b>ころとからだのしくみの理解</b> .....	207
------------	----------------------------	-----

1	からだのしくみ	207
	からだの構成と細胞 細胞の構造と生きるしくみ 循環器系のしくみ 呼吸器系のしくみ 骨格 筋肉 神経のしくみ バイタルサイン	
2	ころのしくみ	225
	ころの世界に登場する役者たち 人間とはどのような存在か ストレス	

<b>第2章</b>	<b>移動に関連したころとからだのしくみ</b> .....	234
------------	--------------------------------	-----

1	移動の基礎知識	234
	移動のもつ意義 歩行について	
2	歩行の活用	242
	心・肺機能の改善効果 排便機能と歩行 下肢(膝・足関節)の拘縮改善	
3	座 位：活動の出発点	244
	覚醒と座位 上肢の機能への影響 食事と姿勢 排泄と座位	
4	寝たきりで歩けない高齢者の歩行獲得	248
5	歩行補助具	250
	車いす 歩行器 杖	

<b>第3章</b>	<b>食事に関連したころとからだのしくみ</b> .....	254
------------	--------------------------------	-----

1	食事の基礎知識	254
	食事のもつ意味 栄養・水分・食物繊維の働き 栄養 水分	
2	食事のしくみ	263

食べるしくみ 消化するしくみ

3 機能低下・障害が食事におよぼす影響 268

口腔機能の低下が食事におよぼす影響 糖尿病による食事への影響  
さまざまな食事制限

**第4章** 排泄に関連したところとからだのしくみ …………… 273

1 排泄の基礎知識 273

人間にとっての排泄の意味 便の組成 尿の組成

2 排泄のしくみ 276

便の生成と排便のしくみ 尿の生成と排尿のしくみ

3 機能低下・障害が排泄におよぼす影響 282

排便・排尿の障害が生活におよぼす影響 便秘 下痢  
尿失禁

**第5章** 入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ …………… 292

1 入浴・清潔保持に関連したところとからだの基礎知識 292

清潔保持の生理的意味 清潔保持に関連したからだの器官

2 清潔保持に関連したところとからだのしくみ 294

リラックス、爽快感を感じるしくみ 皮膚の汚れのしくみ  
発汗のしくみ

3 機能の低下・障害がおよぼす入浴・清潔保持への影響 296

入浴・清潔保持に関する機能の低下・障害の原因 機能の低下・  
障害がおよぼす入浴・清潔保持への影響 入浴がおよぼすからだ  
への負担 入浴・清潔保持での医療職との連携

**第6章** 身じたくに関連したところとからだのしくみ …………… 300

1 身じたくに関連したところとからだの基礎知識 300

身じたくの行為の生理的意味 顔面の構造と機能 口腔の構造  
と機能 毛髪の構造と機能 爪の構造と機能

2 身じたくに関連したところとからだのしくみ 303

口腔の清潔のしくみ 更衣に関連したしくみ 洗髪に関連した  
しくみ 洗顔に関連したしくみ

3 機能の低下・障害がおよぼす整容動作への影響 305

口腔の清潔に関連する機能の低下・障害の原因 機能の低下・障  
害がおよぼす整容行動への影響 身じたくでの医療職との連携

**第7章** 睡眠に関連したところとからだのしくみ …………… 308

1 睡眠に関連したところとからだの基礎知識 308

睡眠の生理的意味 睡眠時間 睡眠のリズム 睡眠に関連し  
たからだの器官

- 2 睡眠に関連したところとからだのしくみ 310  
睡眠のしくみ 環境と睡眠
- 3 機能の低下・障害がおよぼす睡眠への影響 312  
睡眠に関連する機能の低下・障害の原因 睡眠での医療職との連携

## 第8章 死にゆく人のところとからだのしくみ…………… 316

- 1 「死」のとらえ方 316  
生物学的な死 法律的な死 臨床的な死 その他
- 2 終末期から危篤, 死亡時のからだの理解 318  
終末から死までの身体機能の低下の特徴 死後の身体的変化
- 3 「死」に対するところの理解 321  
死に対する恐怖・不安 死を受容する過程 家族の「死」を受容する段階

## 第9章 生活場面におけるところとからだの変化…………… 325

- 1 生活場面における変化の気づき 325  
移動における変化の気づき 食事における変化の気づき 排泄における変化の気づき 入浴・清潔保持における気づき 身じたくにおける気づき 睡眠における気づき
- 2 医療職との連携 330  
生活場面における変化に対する医療職との連携 死にゆく人への対応

確認コーナー解答

事項索引

人名索引